

平成22年度事業報告

1. 総会

通常総会

平成22年5月11日(火)クーポール会館において開催し、次の議案を審議した。

(会員総数73名中、出席者70名・内委任状9名)

(1) 平成21年度事業報告及び収支計算書の承認(監査報告)

貸借対照表、財務諸表に対する注記、正味財産増減計算書、財産目録

(2) 平成22年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の承認

(3) 役員改選について

付帯決議(案)

2. 理事会

理事会を11回開催して、協会の運営並びに事業活動等について審議した。

(4月15日、5月11日、5月11日(新役員による)、6月24日、7月29日、

9月17日、10月25日、12月7日、平成23年1月28日、2月25日及び

3月31日)

3. 監査

平成22年4月20日(火)協会会議室において、佐藤監事、鍋田監事が平成21年度の会計監査を実施した。根本会長、鶴田副会長(会計担当)が立ち会った。

監査結果は、平成22年5月11日(火)開催の通常総会で「正確かつ適正である」と報告された。

4. 入会及び退会者

入会者(正会員)

(株)日進(浜松市中区) 平成22年4月1日 入会

退会者(正会員)

(有)引佐測量設計 平成22年11月2日 退会

(株)日測エンジニアリング 平成22年11月8日 退会

(現在の会員数 正会員71社、賛助会員2社)

5. 要望活動

(1) 中部地方整備局及び中部地方測量部に対する会員の意見・要望を取り纏め、全測連・中部地区協議会へ提出した。

- ① 中部地方整備局との意見交換会 平成 22 年 11 月 9 日 (火)
 - ② 中部地方測量部との意見交換会 平成 23 年 2 月 18 日 (金)
 - ③ 中部地方整備局との実務者意見交換会 平成 23 年 2 月 7 日 (月)
- 上記の意見交換会の記録は、会員にメールでお知らせした。

6. 合同委員会

平成 22 年 4 月 5 日 (月) クーポール会館において事業委員会合同会議を開催した。合同委員会には委員のほか、会長、副会長、理事、監事及び相談役が出席して、次の事項を確認・協議した。

- ① 平成 21 年度事業実績及び決算の確認
- ② 平成 22 年度事業計画を協議した後、委員会別に事業計画 (案) を発表した。これを本年度事業計画 (案) とした。

7. 総務委員会

平成 23 年 2 月 10 日 (木) 協会会議室において委員会を開催して、公益法人制度改革への対応及び一般社団法人移行に伴う定款変更 (案) を協議した。

今までの公益法人は、公益法人制度改革関連法の施行日である平成 20 年 12 月 1 日から「特例民法法人」と位置付けられ、平成 25 年 11 月 30 日までの 5 年間に、公益認定を受けて公益社団法人になるか、認可を受けて一般社団法人になるか、いずれかの選択を迫られている。

当協会は、一般社団法人へ移行認可申請書を提出するよう定款変更 (案) の準備を行った。

8. 広報委員会

「測量の日」中部地区連絡協議会は、(社) 日本測量協会中部支部長、全測連・中部地区協議会長、国土地理院中部地方測量部長、国土交通省中部地方整備局企画部技術調整管理官、岐阜県、愛知県、名古屋市、三重県、静岡県、岐阜県測協、愛知県測協、三重県測協及び静岡県測協等の 15 機関で構成) 当協会から委員として会長、実行委員として広報委員長及び事務局長が参加している。

(1) 「測量の日」中部地区連絡協議会関連行事

① 「測量の日」記念行事に係る「地図と測量に関する講話」及び記念品の贈呈

「測量の日」中部地区連絡協議会から平成 22 年度「測量の日」記念行事の一環として、創立 100 (～130) 周年を迎える本県の下記 2 小学校を含む 8 校を対象に「地図と測量に関する講話 (中部地測) 及び「測量体験教室 (県測協)」を実施し、講話で使用した当該小学校を中心とした新旧の地形図と航空写真のパネ

ル等を贈呈した。当協会は下記の 2 小学校に柱時計 (電波時計) を贈呈した。地図教室及び測量体験教室には、広報委員、会員及び事務局長が立ち会った。創立 100 周年以上を迎える小学校の地図教室及び測量体験教室 (本県関係)

学校名	創立後	所在地	地図教室年月日
静岡市立東豊田小学校	100 年	静岡市駿河区池田 491-2	平成 22 年 6 月 9 日
浜松市立相生小学校	120 年	浜松市中区向宿 3-8-1	平成 22 年 6 月 15 日

② 6 月 3 日の「測量の日」は、測量の意義と重要性について国民に理解と関心を一層高めることを目的に平成元年に制定されたもので、今年 22 回目を迎えた。平成 22 年 6 月 2 日 (水) の建通新聞に「6 月 3 日は『測量の日』」の広告を掲載し、「測量の日」を機会に、国民の皆様へ新しい時代の測量・地図の意義と重要性について、一層の理解を訴えた。

③ 「測量の日」中部地区記念行事『東海地震に関する講演会』

当番県として、当協会は実行委員会を立ち上げ、「東海地震に関する講演会」を次のとおり開催した。

日 時 平成 22 年 6 月 3 日 (木曜日、測量の日) 13 時 30 分～16 時 30 分

会 場 静岡県男女参画センター「あざれあ」大ホール

小ホールにおいて『地震パネル展』を開催 (12 時～17 時まで)

参加者 362 名 内訳 (一般県民 140 名、行政関係者 41 名、報道関係者 11 名、建設業者 18 名、愛知・岐阜・三重の測量設計業協会会員 17 名、当協会会員 135 名)

講演 (1) 東海地震の観測網と地震予知について

名古屋大学環境学研究科附属地震火山防災センター教授 山岡耕春 様
(地震予知連絡会委員)

講演 (2) 東海地震に備える ～減災社会を築く～

静岡県危機管理部 危機報道監 岩田孝仁 様

(2) 発注機関等への啓発活動

① 平成 22 年度会員名簿 1,800 部を発行し、平成 22 年 5 月～6 月にかけて東部・中部・西部各支部の会員により、県内発注機関 (国土交通省、農林水産省等の出先事務所、県出先事務所、市町等) に、会員への指名方要望に併せて配布した。

② 機関誌「静測協 2011 新年号」を 1,000 部発行し、平成 23 年 1 月に会員の協力により、県内発注機関及び各都道府県測量設計業協会等に配布して、協会活動の紹介を通じて、協会の啓発を図った。

③ 全測連の機関誌「全測連」(200 部・年 2 回) 及び全測連中部地区協議会機関誌「会報第 33 号」(600 部・年 1 回) を会員及び発注機関に配布した。

④ 建通新聞に協会名と全会員の社名入り年賀広告 (平成 23 年 1 月 1 日) を掲載

して、協会及び会員のPRをした。

(3) 県民無料測量設計相談所

協会内に測量設計相談所を置き、電話等による相談に応じた。平成22年度の相談内容は、測量士試験9件・決算書作成10件・測量業登録関係10件・土地境界測量2件・土地境界紛争2件・その他1件 計34件の相談があった。

(4) 測量法に基づく提出書類と測量業の登録について会員等から照会が多いので、機関誌「静岡協2011新年号」に測量法の規定の基づく提出書類について知らせを掲載した。

9. 企画委員会

(1) 設計VE研修会 ～VEリーダー資格取得を目指して～

日時 平成22年7月23日(金)・24日(土) 9:00～17:00 (2日間)

場所 静岡県総合社会福祉会館 シズウエル 601会議室

参加者 30名

講師 上野バリューマネジメント研究所長 上野孝様

(2) 静岡県交通基盤部関係者との意見交換会の実施

日時 平成22年12月20日(月) 13:30～15:30

場所 静岡県総合社会福祉会館 シズウエル 102会議室

出席者 静岡県交通基盤部技術管理課長、工事検査課長、公共用地課長他関係職員(計6名)

(社)静岡県測量設計業協会 鶴田会長、杉山副会長、大鐘副会長、松永理事(企画委員会委員長) 企画委員会 鈴木正明委員、服部剛明委員、藤山義修委員、乗松専務理事(計8名)

後日、意見交換会の記録を会員にメールでお知らせした。

(3) 中部地方整備局及び中部地方測量部との意見交換会のテーマ(意見・要望)を取り纏め、全測連・中部地区協議会へ提出した。

10. 技術委員会

(1) 第1回技術研修会 ―地理情報標準と製品仕様書について―

日時 平成22年11月29日(月) 13:30～15:30

場所 パルシェ7階 第2・第3会議室

参加者 88名(行政関係者43名・協会員45名)

講師 国土交通省 国土地理院企画部 技術管理課 課長補佐 筒井俊洋 様

配布資料 研修資料(地理情報標準と製品仕様書) 基盤地図情報(国土地理院) 公共測量の手引き(諸手続きと記載例)(国土地理院)

(2) 道路台帳デジタル化検討専門ワーキング会議

理事から委員として6名の推薦を受け、平成22年8月26日、道路台帳デジタル化検討委員を会長が委嘱した。

座長には、辻本俊介技術委員会委員を選任した。

技術委員会担当副会長及び技術委員会委員長を交えて、6回の会議と県技術管理課担当職員との勉強会を重ね、平成22年11月、県交通基盤部技術管理課(担当:OA効率化班)へ提案した。

提案の概要:道路台帳補正業務において考えられる手法及び行われている方法を上げ、それぞれの概要、特徴、問題点等を整理するとともに、道路台帳図の画像化に伴い道路台帳補正の作成基準及び積算歩掛りを提案した。

提案書は、当協会のホームページ会員専用に掲載し、会員にお知らせした。

(3) 地理空間情報産学官中部地区連携協議会に参画

地理空間情報産学官中部地区連携協議会の構成は、産業界から(社)日本測量協会中部支部及び4県の測量設計業協会、学会から一般社団法人地理情報システム学会中部事務局他2団体、官(国)国土地理院中部地方測量部、国土交通省中部地方整備局企画部、官(地方公共団体)愛知県等4県、事務局は、国土地理院中部地方測量部、本県から鶴田会長、大鐘副会長、中江理事が参画している。

(4) 静岡県CALS/EC推進協議会に参画

静岡県CALS/EC推進協議会 会長:静岡県交通基盤部長、副会長:静岡県建設業協会会長、当協会は委員として鶴田会長、専門部会委員として大鐘副会長、教育普及ワーキング委員として辻本俊介技術委員会委員が参画している。

(5) 静岡市CALS/EC推進協議会に参画

静岡市CALS/EC推進協議会 会長:静岡市建設局土木部長、副会長:静岡市建設局道路部長、副会長:(社)静岡建設業協会会長、副会長:清水建設業協会会長、当協会は委員として鶴田会長、専門部会委員として服部剛明企画委員会委員が参画している。

11. 調査委員会

(1) 「土木積算S・E」事業

① 「土木積算S・E」更新講習会

日時 平成22年6月29日(火) 13:30～16:40

場所 静岡労政会館 6階ホール

講習内容

(ア) 土木工事標準積算基準について

(イ) 土木設計積算システムについて

講師 静岡県交通基盤部技術管理課職員

(ウ) 「会計検査の指摘事例から学ぶ官庁積算等の留意点と改善策」について
講師 (財)経済調査会 技術顧問・参与 市川啓次郎 様
講習修了者 183 名

② 「土木積算 S・E」選定講習会・前期講習会

日時 平成 22 年 9 月 2 日(木) 10:00~15:10

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 階 第 1 研修室

講習内容

(ア) 土木積算 S・E 及び積算システムについて

(イ) 設計書作成方法について

講師 静岡県交通基盤部技術管理課職員

講習修了者 45 名

③ 「土木積算 S・E」選定講習会・後期講習会・修了試験

日時 平成 22 年 10 月 19 日(火) 10:00~15:30

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 階第 1 研修室

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 積算システム及び設計書作成方法について

(ウ) 筆記試験

講師 静岡県交通基盤部技術管理課職員

講習修了者 45 名・受験者 45 名・合格者 43 名

(2) 全測連が実施した給与実態調査に協力

当協会員 7 社(会員の 10%)を選定して、給与実態調査票の提出を依頼した。

(日額人件費アップ要望基礎資料とする。)

(3) 静岡県土木事務総合電算システムの利用許諾を前提に、『土木積算 S・E 選定要領』に関する覚書を締結した。

平成 22 年 4 月 27 日付で菊川市長と、平成 22 年 11 月 25 日付で富士宮市長とそれぞれ『土木積算 S・E 選定要領』に関する覚書を締結した。

(過去に御前崎市長、静岡市長、浜松市長、袋井市長、掛川市長及び森町長と覚書を締結している。)

これにより、新土木設計積算システム(SMILES-ASP)を利用して、電算帳票作成業務を「土木積算 S・E 資格者」が在職する測量設計業者に委託することができるようになった。

12. 災害・環境委員会

(1) 災害協定書について

災害協定の目的は、災害応急復旧工事に必要な測量設計等業務を迅速かつ円滑

に実施できるように準備しておくものです。

静岡県交通基盤部 13 事務所(8 土木事務所、4 港湾事務所・静岡空港管理事務所)、経済産業部 7 農林事務所(治山、森林関係)及び浜松市、静岡市、川根本町、藤枝市、島田市、焼津市、吉田町と「災害時における測量設計等業務委託に関する協定書」(以下「災害協定書」という。)を締結している。

(これまでの経過)

① 平成 17 年 3 月 31 日静岡県建設部の 13 事務所長と災害協定書を締結した。

② 平成 17 年 11 月 22 日焼津漁港管理事務所長と災害協定書を締結した。

③ 平成 18 年 12 月 20 日浜松市長と災害協定書を締結した。

④ 平成 19 年 3 月 13 日静岡市長と災害協定書を締結した。

⑤ 平成 21 年 5 月 25 日静岡空港管理事務所長と災害協定書を締結した。

⑥ 平成 21 年 7 月 1 日~16 日の間に静岡県建設部の 13 事務所長(土木関係)と災害協定書及び実施細目の変更協定書を締結した。

主な変更箇所は、様式第 2 号(技術者総括表)である。

⑦ 平成 21 年 8 月 19 日~8 月 31 日の間に、静岡県産業部の 7 農林事務所長(治山・森林関係)と災害協定書を締結した。

⑧ 平成 21 年 11 月 19 日 川根本町長と災害協定書を締結した。

⑨ 平成 21 年 11 月 30 日 藤枝市長と災害協定書を締結した。

⑩ 平成 21 年 12 月 25 日 島田市長と災害協定書を締結した。

⑪ 平成 22 年 1 月 8 日 焼津市長と災害協定書を締結した。

⑫ 平成 22 年 2 月 8 日 吉田町長と災害協定書を締結した。

⑬ 平成 22 年度に 7 土木事務所長、4 港湾事務所長、7 農林事務所長、静岡空港管理事務所長、静岡市長、浜松市長、川根本町長、藤枝市長、島田市長、焼津市長及び吉田町長に災害協定書に基づく「協力者名簿」等を提出した。

⑭ 平成 23 年 3 月 24 日 三島市長と災害協定書を締結した。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

13. 経営改善委員会

(1) 平成 22 年度社長研修会の開催

月 日 平成 22 年 10 月 29 日(金)~30 日(土)

場所 ホテルアンピア松風閣(焼津市浜当目海岸通り星が丘)

研修会 テーマ「暴力団等反社会的勢力排除対策」について

講師 堤 京一 様(財)静岡県暴力追放運動推進センター 専務理事)

参加者 36 名

(2) 経営実態調査(アンケート調査)の実施

① 調査項目

(ア) 職種別（技術系・事務系）男女別従業員数及び有資格者数

(イ) 新卒者の初任給について

(ウ) 年令別年俸について

(エ) 退職金制度について

(オ) 売上高について

(カ) 今後の経営方針について

(キ) 委託業務にかかる「最低制限価格」の設定について

(ク) 測量CPD（継続教育）制度について

(ケ) 測量法第55条の8の規定に基づく提出書類について

(コ) 環境問題の取り組みについて

(サ) 測量設計業協会に期待することについて

② 経営実態調査報告書（アンケート調査集計結果）

会員54社から回答があった。（回答率74%）

平成22年11月調査結果を今後の経営指針の参考資料として全会員に配布した。

14. 倫理委員会

(1) 平成23年2月24日（木）静岡県男女共同参画センター「あざれあ」において「独占禁止法コンプライアンス研修会」を開催した。

講師：公益財団法人 公正取引協会 事務局次長 三宅一秀 様

研修内容：入札談合、官製談合防止法、独占禁止法に対する企業の対応、
コンプライアンスの必要性等

（参加者32社40名）欠席会員には研修会資料を送付し、法令遵守を喚起した。

(2) 当協会のホームページ及び機関誌新年号に「倫理綱領」を掲載し、会員企業の社員に法令遵守を喚起している。この倫理綱領は、測量設計業に携わる者の基本的なルールであり行動指針であるので、会員企業の執務室に掲示するなど、周知徹底に努めている。

15. 積算システム運営委員会

平成22年10月25日（月）協会会議室において積算システム運営委員会を開催して、平成22年度「土木積算S・E」選定試験結果について審議した。

その結果、受験者45名中、合格者は43名、合格率96%であった。

「土木積算S・E」選定試験の受験者は、平成9年度をピークに年々減少している。

平成4年度～平成22年度までの合格者は1,403名であるが、平成23年1月現在「土木積算S・E」資格者として台帳に登録されている者は630名である。

（内訳：会員513名、会員外117名）

16. 他団体への講師派遣（技術委員会担当）

静岡県建設技術監理センターの依頼により、静岡県土木技術職員研修に会員企業から講師を派遣した。

派遣年月日：平成22年5月18・19日（採用1年目研修・測量概論・測量演習）
及び8月31日（建設環境研修）

測量研修（測量概論）に派遣企業：不二総合コンサルタント㈱

測量演習に協力会社：㈱日本地理コンサルタント、伸東測量設計㈱、

大井川測量設計㈱、大鐘測量設計㈱（4社）

建設環境研修（生態系への配慮の仕方）に派遣企業：昭和設計㈱

17. 他団体等が主催する講習会等への参加

(1) 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会主催の研修会・講習会

① 技術研究発表会

日時 平成22年6月18日（金）10：00～17：00

会場 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ 11階会議室

② 農林・環境部会講演会

日時 平成22年8月20日（金）13：30～17：00

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 大ホール

③ 土木防災部会技術講習会

日時 平成22年11月8日（月）10：15～16：10

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 2階大会議室

④ 土木技術講習会

日時 平成22年11月26日（金）13：30～16：45

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 2階大会議室

(2) 静岡県下水道設計業協会・静岡県下水道管路診断コンサルタント協会共催

① 下水道技術講演会

日時 平成22年10月22日（金）13：30～16：45

場所 クーポール会館

② 第2回下水道技術講習会

日時 平成23年2月18日（金）13：30～16：50

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 2階大会議室

(3) 第14回農地技術研究発表会（静岡県交通基盤部農地局）

日時 平成22年11月5日（金）10：40～16：00

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6階大ホール（参加者17名）

(4) 静岡県交通基盤部技術発表会（土木技術）（交通基盤部技術管理課）

日時 平成23年1月28日（金）10：00～16：30

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6階大ホール (参加者 15名)

(5) 静岡県建設技術監理センター主催

① 「第5回全国設計VE推進研究会」事例発表会

日時 平成22年12月3日(金)9:45~16:00

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6階大ホール

② 第7回協働事例発表会

日時 平成23年2月11日(金・祝日)10:30~16:30

会場 もくせい会館 (静岡市葵区鷹匠) 富士ホール

(6) 静岡県交通基盤部農地局主催「農山村づくりシンポジウム」

日時 平成23年1月27日(木)13:00~16:30

会場 静岡市民文化会館大会議室

(7) 静岡市CALS/EC講習会

日時 平成23年2月4日(金)14:00~16:00

会場 清水テルサ 1階テルサホール

18. 支部活動

「東部支部」

平成22年

4月5日 支部監査・第1回支部役員会

於：三島商工会議所

出席者 6名

1. 平成21年度会計監査
2. 平成22年度支部総会議案について

4月18日・19日 支部総会

於：伊豆長岡 かめや恵庵

出席者 31名 (うち委任状 8名)

1. 平成21年度事業報告
2. 平成21年度収支決算書及び監査報告並びに承認の件
3. 平成22年度事業計画(案)承認の件
4. 平成22年度収支予算(案)承認の件
5. 任期満了に伴う役員改選の件

6月2日 第2回支部役員会

於：東日会議室・沼津キャッスルホテル

出席者 12名

1. 会員名簿配布について
2. 平成22年度事業計画の予定について

6月3日 「測量の日」記念行事

東海地震に関する講演会 無料シャトルバス運行

三島・沼津コースと富士コースの2台運行

7月2日 第3回支部役員会

於：みしまプラザホテル

出席者 12名

1. 平成22年度事業計画について
2. 全体協議会・4土木事務所長講演会について

7月14日 支部経営改善委員会

於：みしまプラザホテル

出席者 6名

1. 全体協議会・4土木事務所長講演会の内容について

7月21日 支部全体協議会

於：みしまプラザホテル

出席者 45名

1. 東部支部全体協議会
2. 東部4土木事務所長講演会

9月6日 第4回支部役員会

於：みしまプラザホテル

出席者 12名

1. 沼津土木事務所との意見交換会について
2. 緊急連絡網の改訂
3. 広報誌等の配布一覧の改訂
4. その他

9月9日 沼津土木事務所企画検査課の依頼を受け

小山町における災害測量出動可能班数の調査・回答

調査対象会員：御殿場・沼津・三島地区 17社

平成23年

3月7日 第5回支部役員会

於：みしまプラザホテル

出席者 11名

1. 23年度支部総会について
2. 一般社団法人への移行について
3. その他

3月24日 三島市との災害協定調印式

於：三島市役所、出席者 3名

「中部支部」

平成 22 年

- 4 月 5 日 支部評議員会
於：クーポール会館
出席者 9 名
1. 平成 21 年度事業報告・決算報告について
2. 平成 22 年度事業計画案・予算案について
3. 役員改選の件
- 4 月 26 日 支部総会
於：クーポール会館
出席者 22 名
1. 平成 21 年度事業報告・決算の承認
2. 平成 22 年度事業計画案・予算案の審議
3. 役員改選について
- 6 月 9 日 「測量の日」記念行事出席
静岡市立東豊田小学校創立 100 周年記念品の贈呈及び
体験学習の実施
- 6 月 15 日～28 日 会員名簿配布
延べ 30 社
- 8 月 11 日 支部評議員会
於：クーポール会館
出席者：7 名
1. 静測協経営者研修会補助について
2. 土木事務所意見交換会について
3. 静測協理事会報告
- 8 月 30 日 支部評議員会
於：クーポール会館
出席者：12 名
1. 社長研修会について
2. 支部意見交換会について
- 9 月 16 日 支部調査・技術・企画員会
於：クーポール会館
出席者：10 名
1. 社長研修会について
2. 二土木事務所との意見交換会について

10 月 29 日～30 日 静測協社長研修会
於：ホテルアンビア松風閣
中部支部担当：14 社出席

12 月 24 日 支部評議員会
於：クーポール会館
出席者：9 名
1. 二土木事務所との意見交換会

平成 23 年

1 月 24 日 静岡・島田土木事務所幹部職員意見交換会
於：静岡土木事務所会議室
出席者：行政側 8 名、支部会員 20 名
1. 二土木事務所との意見交換会

1 月 24 日 支部全員協議会
於：クーポール会館
出席者：20 名
1. 二土木事務所との意見交換会の結果報告
支部新年会
於：クーポール会館
出席者：18 名

「西部支部」

平成 22 年

4 月 7 日 第 1 回評議員会
於：呉竹荘
出席者 10 名
1. 平成 21 年度事業報告・決算報告の審議
2. 平成 22 年度事業計画（案）並びに予算（案）の審議
3. 役員改選について

4 月 7 日 第 28 回支部総会
於：呉竹荘
出席者 17 名
1. 平成 21 年度事業報告並びに決算書の承認
2. 平成 22 年度事業計画（案）並びに予算（案）の審議

5 月 21 日 第 2 回評議員会
於：不二総合コンサルタント会議室
出席者 10 名
1. 支部活動及び当面する諸課題について

- 2. 会員名簿の配布について
- 3. 支部社長研修会について
- 6月15日 「測量の日」記念行事出席
浜松市立相生小学校創立120周年記念品贈呈及び体験学習を実施
- 6月17日 正副支部長
西部地区県出先事務所及び市町挨拶廻り
- 6月21日～28日 会員名簿を配布(15社)
- 6月23日 第3回評議員会
於：不二総合コンサルタント会議室
出席者9名
 - 1. 理事会及び各委員会報告
 - 2. 平成22年度支部事業活動について
 - 3. 社長研修会及びレクリエーション活動について
 - 4. 意見交換会及び研修会、講演会の実施について
- 7月2日～3日 支部社長研修会(16名参加)
富山と和倉温泉
高山市内見学、白川郷、金沢市内見学等
- 8月6日 正副支部長 浜松市に対する要望及び陳情
於：浜松市役所
- 9月28日 第4回評議員会
於：不二総合コンサルタント会議室
出席者9名
 - 1. 理事会及び各委員会報告
 - 2. 支部事業活動について
 - 3. その他
- 11月15日 正副支部長及び技術委員 関係官庁挨拶廻り
於：浜松土木事務所他
出席者3名
- 11月26日～27日 支部全員協議会及び忘年会
於：ホテル三河海陽閣
出席者14名
 - 1. 理事会及び各委員会報告
 - 2. 支部事業活動について
 - 3. その他当面する諸課題について
- 12月13日 第5回評議員会
於：不二総合コンサルタント会議室

出席者9名

- 1. 理事会及び各委員会報告
- 2. 支部事業活動について
- 3. その他当面する諸課題について

平成23年

- 1月14日 支部全員協議会及び新年挨拶廻り
於：浜松土木事務所他
出席者15名
 - 1. 4グループにて関係官庁廻り
 - 2. 支部事業活動について
 - 3. その他当面する諸課題について
- 2月26日 正副支部長他支部役員会議
於：不二総合コンサルタント会議室
 - 1. 西部支部選出役員について
 - 2. その他当面する諸課題について
- 3月24日 第6回評議員会
於：不二総合コンサルタント会議室
出席者9名
 - 1. 理事会及び各委員会報告
 - 2. 支部事業活動について
 - 3. その他当面する諸課題について

19. (社) 全国測量設計業協会連合会事業

(1) 第50回通常総会

平成22年5月31日(月) 東京都内東海大学校友会館において開催され、当協会から鶴田会長及び代議員として、吉田前副会長が出席した。
総会では、平成21年度事業報告及び決算並びに平成22年度事業計画(案)及び予算(案)、任期満了に伴う役員を選任が承認された。

(2) 全国会長会議

平成22年11月11日(木) 東京都内東海大学校友会館において開催され、当協会から鶴田会長が出席した。
会議は、本島会長の挨拶に続いて、総務広報委員会、経営委員会、技術委員会の活動報告及び第2回通常理事会の報告があった。

(本島会長挨拶の要旨)

最近の政治経済状況を鑑みれば諸問題の対応遅れで現内閣支持率急落、経済

状況悪化、円高、公共事業削減により、構成員の業が成り立つか心配である。今回は全測連の存在意義について会員の意見を拝聴する意見交換会方式で開催し、組織・事業内容等について会員と議論したい。

新法人移行については、全測連は当初「公益社団法人を目指す」としていたが、総務広報委員会でその可能性と関連団体の動向、公益社団法人を満たす条件について研究した結果「一般社団法人に移行することが妥当である」との答申が提出された。これを常任理事会及び理事会で承認されたので、平成23年度の通常総会に諮り併せて定款変更も行う。

全測連改革についても今後検討を継続して行きたい。

20. (社) 全測連・中部地区協議会事業

(1) 第33回通常総会

日時 平成22年5月20日(木) 15:00~16:30

場所 名古屋通信会館(名古屋市西区牛島町5-6)

出席者 本県から鶴田会長他10名が出席した。

議題 平成21年度事業報告及び収支決算報告の承認

平成22年度事業計画案及び会費分担案並びに収支予算案の承認
役員任期満了に伴う改選があり、各県測協から推薦された幹事12名、監事2名が承認された。

続いて幹事会が開催され、互選の結果、新会長に篠田 徹 岐測協会長、副会長に二村貴和 愛測協会長、副会長に鶴田忠男 静測協会長が選任された。

(2) 幹事会

10回開催して協議会の運営、事業活動及び当面の課題等について協議した。当協会から幹事として鶴田会長、杉山副会長、大鐘副会長及び監事として服部副会長が出席した。

(3) 委員会等の活動

① 運営委員会

運営委員会を開催して、協議会の運営、全測連理事会報告及び中部地方整備局並びに中部地方測量部との意見交換会のテーマ等について協議した。当協会から委員として鶴田会長が出席した。

② 総務広報委員会

総務広報委員会を開催して、協議会の広報活動及び意見交換会等について協議した。当協会から委員として、松永理事、小木野理事が出席した。

③ 技術委員会

技術委員会を開催して、協議会の研修会、講習会等について協議した。

当協会から委員として、花村理事、中江理事が出席した。

④ 経営・独禁法遵守委員会

経営・独禁法遵守委員会を開催して、各県測協との情報交換等を行った。

当協会から委員長として、杉山副会長、委員として大鐘副会長、勝間田理事が出席した。

- (4) 平成23年3月23日(水)中部地区協議会の構成県測量設計業協会は、「災害時における中部地区県測協の応援協力に関する協定」が締結された。協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

21. (社) 静岡県建設産業団体連合会事業

(1) 通常総会

平成22年5月31日(月)静岡県産業経済会館において開催され、乗松専務理事が出席した。

(2) 新年賀詞交歓会

平成23年1月12日(水)ホテル アソシア静岡において開催され、鶴田会長、乗松専務理事が出席した。

新年賀詞交歓会には、県副知事、県議会議長、県議会議員、県選出の衆・参国會議員、建設業団体長及び建設関連団体長など多数出席した。

- (3) 平成22年10月26日(火)静岡労政会館6階ホールにおいて、「建設産業構造改善推進のつどい」が開催され、鶴田会長、乗松専務理事が出席した。

- (4) 平成22年12月15日(水)グランシップ11階会議ホール・風において、地域の暮らしを守り、未来を創る「静岡県建設産業の主張2010」が開催され、当協会から乗松専務理事ほか6名が参加した。

特別講演：川勝 平太 静岡県知事

基調講演：「建設産業復興論」講師 政治評論家 森田 実 氏

22. 慶弔費

死亡弔慰金2件、病氣見舞金1件について、内規により贈呈した。

(内規は協会のホームページに掲載されています。)

23. 東日本大震災義援金

平成23年3月11日午後2時46分ごろ、マグニチュード9.0を記録する大地震が東北地方太平洋沖に発生し、停電や火災、津波などの被害が拡大した。当協会は3月18日予備費から被災者に対し、義援金30万円を静岡新聞社を通して日本赤十字社に贈った。